



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月29日

上場会社名 野村不動産ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3231 URL http://www.nomura-re-hd.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中井 加明三
 問合せ先責任者 (役職名) 広報IR部長 (氏名) 北井 大介 TEL 03-3348-8117
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 平成25年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切り捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	251,944	13.2	36,457	17.9	31,121	23.2	17,553	32.2
25年3月期第2四半期	222,597	46.9	30,928	69.9	25,256	130.8	13,281	163.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 16,772百万円 (10.9%) 25年3月期第2四半期 15,122百万円 (229.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	92.05	91.74
25年3月期第2四半期	69.73	69.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,323,730	412,910	26.4
25年3月期	1,369,949	398,276	24.5

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 348,854百万円 25年3月期 336,218百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	520,000	0.4	65,000	11.5	54,000	17.9	22,000	13.7	115.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	190,813,000株	25年3月期	190,595,500株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,206株	25年3月期	1,125株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	190,708,657株	25年3月期2Q	190,469,939株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.7「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料につきましては、TDnetで平成25年10月29日に開示し、同日、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 四半期連結財務諸表	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	10
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	11
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	14
(セグメント情報等)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における当社グループの経営成績は、売上高は251,944百万円（前年同四半期比29,347百万円、13.2%増）、営業利益は36,457百万円（同5,529百万円、17.9%増）、経常利益は31,121百万円（同5,864百万円、23.2%増）、四半期純利益は17,553百万円（同4,272百万円、32.2%増）となりました。

セグメントごとの業績の概要は、以下のとおりであります。

各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高、振替高を含みます。また、端数処理の関係で合計数値が合わない場合があります。

なお、平成25年4月より、野村不動産リフォーム㈱については、住宅事業と一体となった事業推進を行うため、「運営管理事業セグメント」から「住宅事業セグメント」の区分に変更しております。この変更に伴い、前第2四半期及び前連結会計年度の数値についても、変更後のセグメント区分の数値に組み替えて表示しております。

<住宅事業セグメント>

当セグメントにおいては、マンション分譲では「プラウドタワー東雲キャナルコート」（東京都江東区）、「プラウドシティ元住吉」（神奈川県川崎市中原区）、「住吉川リバーサイドフォーラム ザ・レジデンス」（兵庫県神戸市東灘区）等を、戸建分譲では「プラウドシーズン船橋高根台」（千葉県船橋市）等を売上に計上いたしました。

また、販売は順調に推移しており、当第2四半期末における契約済未計上残高は7,053戸（前年同四半期末比1,602戸増）となっております。

この結果、当セグメントの売上高は147,174百万円（前年同四半期比21,858百万円、17.4%増）、営業利益は15,664百万円（同2,829百万円、22.0%増）となっており、前第2四半期と比べ、増収増益となっております。これは主に、住宅分譲部門において計上戸数が増加したこと等によるものであります。

なお、共同事業における戸数、売上高、契約残高については事業シェア按分で計算しております。

売上高等内訳

		前第2四半期		当第2四半期		前連結会計年度	
		販売数量等	売上高 (百万円)	販売数量等	売上高 (百万円)	販売数量等	売上高 (百万円)
住宅分譲	首都圏	計上戸数 1,851戸	102,508	計上戸数 2,234戸	119,518	計上戸数 4,410戸	226,141
	関西圏	計上戸数 128戸	6,836	計上戸数 345戸	12,634	計上戸数 739戸	32,122
	その他	計上戸数 135戸	4,402	計上戸数 160戸	6,580	計上戸数 600戸	23,611
	小計	計上戸数 2,114戸	113,747	計上戸数 2,740戸	138,732	計上戸数 5,749戸	281,876
	(うち戸建住宅)	(計上戸数 270戸)	(15,718)	(計上戸数 266戸)	(14,529)	(計上戸数 638戸)	(35,395)
その他			11,568		8,441		26,591
合計			125,315		147,174		308,467

住宅分譲 期末完成在庫数

	前第2四半期末	当第2四半期末	前連結会計年度末
首都圏	49戸	41戸	42戸
関西圏	9戸	1戸	—
その他	—	—	—
合計	58戸	42戸	42戸
(うち戸建住宅)	(12戸)	(4戸)	(—)

住宅分譲 契約済未計上残高

	前第2四半期末		当第2四半期末		前連結会計年度末	
	戸数	契約残高 (百万円)	戸数	契約残高 (百万円)	戸数	契約残高 (百万円)
首都圏	3,880戸	199,956	5,376戸	277,975	4,039戸	205,964
関西圏	900戸	35,910	1,080戸	39,873	803戸	29,916
その他	670戸	26,641	597戸	25,767	557戸	22,760
合計	5,451戸	262,508	7,053戸	343,616	5,400戸	258,640
(うち戸建住宅)	(127戸)	(6,943)	(268戸)	(13,831)	(180戸)	(10,290)

<賃貸事業セグメント>

賃貸事業部門においては、テナントニーズに適応した営業活動の強化を図ってまいりました。前連結会計年度に竣工した「PMO日本橋室町」（東京都中央区）及び「ポーノ相模大野ショッピングセンター」（神奈川県相模原市南区）の収益が通期で寄与しております。また、平成25年5月に「PMO八重洲通」（東京都中央区）が竣工し、稼働を開始いたしました。

収益不動産開発部門においては、開発事業の推進を図るとともに、都市型商業施設「GEMS渋谷」（東京都渋谷区）、「PMO日本橋大伝馬町」（東京都中央区）を売上に計上する等、商品の販売促進に取り組んでまいりました。

この結果、当セグメントの売上高は46,813百万円（前年同四半期比△2,018百万円、4.1%減）、営業利益は14,131百万円（同△135百万円、0.9%減）となり、前第2四半期と比べ、減収減益となっております。これは主に、請負工事の受注が減少したこと等によるものであります。

売上高内訳

	前第2四半期（百万円）	当第2四半期（百万円）	前連結会計年度（百万円）
賃貸（オフィス）	23,590	23,482	47,834
賃貸（商業施設）	4,130	5,161	8,883
賃貸（その他）	2,758	2,566	5,429
収益不動産開発	10,130	8,980	27,336
その他	8,221	6,623	17,181
合計	48,832	46,813	106,665

賃貸床面積

	前第2四半期末	当第2四半期末	前連結会計年度末
オフィス	730,820㎡	740,138㎡	728,236㎡
商業施設	90,576㎡	106,799㎡	106,879㎡
合計	821,396㎡	846,936㎡	835,115㎡

空室率（オフィス・商業施設）

前第2四半期末	当第2四半期末	前連結会計年度末
1.9%	3.0%	2.2%

<資産運用事業セグメント>

当セグメントにおいては、当社グループが運用しております各種ファンドの安定的な運営に注力してまいりました。また、平成25年6月に、物流施設・商業施設を投資対象とする野村不動産マスターファンド投資法人が、東京証券取引所不動産投資信託証券市場へ上場いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は7,426百万円（前年同四半期比2,092百万円、39.2%増）、営業利益は4,953百万円（同2,217百万円、81.1%増）となり、前第2四半期と比べ、増収増益となっております。これは主に、野村不動産マスターファンド投資法人の資産取得に係る取得報酬を売上に計上したこと、及びSPCの物件売却による配当収入を計上したこと等によるものであります。

	前第2四半期（百万円）	当第2四半期（百万円）	前連結会計年度（百万円）
売上高	5,334	7,426	11,133

運用資産残高

	前第2四半期末（百万円）	当第2四半期末（百万円）	前連結会計年度末（百万円）
REIT	598,099	890,030	599,326
私募ファンド等	534,796	200,321	528,168
合計	1,132,896	1,090,351	1,127,495

<仲介・CRE事業セグメント>

ホールセール部門においては、顧客ニーズに的確に応えるCRE戦略の提案を行い、顧客とのリレーションの構築に注力してまいりました。

リテール部門においては、インターネット媒体を活用した営業活動の強化に加え、「三田センター」（東京都港区）、「目黒センター」（東京都品川区）、「成増センター」（東京都板橋区）、「武蔵小杉センター」（神奈川県川崎市中原区）を新規出店する等、積極的な店舗展開を実施いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は13,294百万円（前年同四半期比796百万円、6.4%増）、営業利益は3,411百万円（同1,179百万円、52.8%増）となり、前第2四半期と比べ、増収増益となっております。これは主に、売買仲介における取扱件数及び取扱高が増加したこと等によるものであります。

売上高内訳

	前第2四半期（百万円）	当第2四半期（百万円）	前連結会計年度（百万円）
売買仲介	8,638	11,281	19,217
その他	3,859	2,012	6,876
合計	12,497	13,294	26,093

売買仲介取扱件数・取扱高

	前第2四半期	当第2四半期	前連結会計年度
取扱件数（件）	3,050	3,701	6,494
取扱高（百万円）	265,948	294,523	540,698

<運営管理事業セグメント>

ビル管理部門においては、管理ストックの拡大を図るとともに、テナントからの工事受注に積極的に取り組んでまいりました。住宅管理部門においては、専有部のサービスメニューの拡充を図る等、より一層の顧客満足度の向上に努めてまいりました。

この結果、当セグメントの売上高は32,429百万円（前年同四半期比1,785百万円、5.8%増）、営業利益は2,082百万円（同166百万円、8.7%増）となりました。

売上高内訳

	前第2四半期（百万円）	当第2四半期（百万円）	前連結会計年度（百万円）
ビル管理	19,460	20,118	42,469
住宅管理	11,183	12,310	23,907
合計	30,643	32,429	66,376

管理受託数

	前第2四半期末	当第2四半期末	前連結会計年度末
ビル等管理件数（件）	709	724	723
住宅管理戸数（戸）	132,788	141,712	137,745

<その他の事業セグメント>

フィットネスクラブ事業においては、各種キャンペーンやイベントを実施いたしました。また、平成25年5月に「メガロス相模大野店」（神奈川県相模原市南区）をオープンいたしました。

この結果、当セグメントの売上高は9,769百万円（前年同四半期比2,445百万円、33.4%増）、営業利益は290百万円（同10百万円、3.6%増）となりました。前第2四半期と比べ、増収増益となっておりますが、これは主に、たな卸資産の売却があったこと等によるものであります。

	前第2四半期（百万円）	当第2四半期（百万円）	前連結会計年度（百万円）
売上高	7,323	9,769	14,962

(2) 財政状態に関する説明

	前連結会計年度末 (百万円)	当第2四半期末 (百万円)	増減 (百万円)	増減 (%)
総資産	1,369,949	1,323,730	△46,219	△3.4
総負債	971,673	910,819	△60,853	△6.3
純資産	398,276	412,910	14,634	3.7
自己資本比率	24.5%	26.4%	—	—

総資産は1,323,730百万円となり、前連結会計年度末に比べ46,219百万円減少いたしました。これは主に、営業エクイティ投資（20,216百万円減）、販売用不動産をはじめとするたな卸資産（17,072百万円減）及び有価証券（14,000百万円減）が減少したこと等によるものであります。

総負債は910,819百万円となり、前連結会計年度末に比べ60,853百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金（28,577百万円減）、支払手形及び買掛金（15,878百万円減）及び長期借入金（15,763百万円減）が減少したこと等によるものであります。

純資産は412,910百万円となり、前連結会計年度末に比べ14,634百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金（14,695百万円増）が増加したこと等によるものであります。

なお、自己資本比率については、26.4%（前連結会計年度末比1.8ポイント上昇）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は57,920百万円となり、前連結会計年度末と比べ、4,576百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、61,848百万円（前年同四半期比36,115百万円増）の資金の増加となりました。これは主に、仕入債務が減少した一方で、営業エクイティ投資及びたな卸資産が減少したこと、及び税金等調整前四半期純利益31,376百万円を計上したこと等によるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、19,420百万円（同16,307百万円減）の資金の減少となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の売却による収入があった一方で、有形及び無形固定資産の取得による支出及び投資有価証券の取得による支出があったこと等によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、47,004百万円（同6,105百万円減）の資金の減少となりました。これは主に、長期借入金を返済したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績の見通しについては、当第2四半期の業績及び今後の見通しを勘案の上、平成25年4月26日に公表した数値を以下のとおり変更いたします。

<連結>

平成26年3月期の連結業績については、売上高520,000百万円、営業利益65,000百万円、経常利益54,000百万円、当期純利益22,000百万円を見込んでおります。

なお、前回公表の連結業績予想との差異は以下のとおりであります。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想 (A)	518,000	60,000	48,000	21,000	110 18
今回修正予想 (B)	520,000	65,000	54,000	22,000	115 33
増減額 (B - A)	2,000	5,000	6,000	1,000	— —
増減率 (%)	0.4	8.3	12.5	4.8	— —
前期実績	517,740	58,308	45,806	19,357	101 61

<セグメント別>

平成26年3月期のセグメント別の見通しについては、以下のとおりであります。

売上高

営業利益

	売上高			営業利益			
	前回公表予想 (百万円)	今回修正予想 (百万円)	増減額 (百万円)	前回公表予想 (百万円)	今回修正予想 (百万円)	増減額 (百万円)	
住宅	308,000	309,000	1,000	住宅	27,000	31,000	4,000
賃貸	90,000	92,000	2,000	賃貸	23,500	24,000	500
資産運用	17,000	18,000	1,000	資産運用	7,000	8,000	1,000
仲介・CRE	24,000	25,000	1,000	仲介・CRE	5,000	5,500	500
運営管理	70,000	70,000	—	運営管理	4,500	4,500	—
その他	19,000	17,000	△2,000	その他	500	500	—
調整額	△10,000	△11,000	△1,000	調整額	△7,500	△8,500	△1,000
合計	518,000	520,000	2,000	合計	60,000	65,000	5,000

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,498	51,922
受取手形及び売掛金	13,259	11,312
有価証券	20,000	6,000
販売用不動産	61,290	51,272
仕掛販売用不動産	224,409	226,283
開発用不動産	83,603	74,482
営業エクイティ投資	29,578	9,362
繰延税金資産	16,292	11,657
その他	44,373	49,213
貸倒引当金	△202	△177
流動資産合計	535,103	491,330
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	247,524	243,438
土地	483,759	479,826
その他（純額）	6,115	5,938
有形固定資産合計	737,399	729,203
無形固定資産	9,406	9,341
投資その他の資産		
投資有価証券	46,184	50,839
敷金及び保証金	17,709	18,793
繰延税金資産	21,030	21,149
その他	3,116	3,073
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	88,039	93,854
固定資産合計	834,845	832,399
資産合計	1,369,949	1,323,730

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49,347	33,469
短期借入金	167,585	139,007
未払法人税等	6,448	6,715
預り金	21,251	25,471
賞与引当金	4,951	5,351
役員賞与引当金	434	228
事業整理損失引当金	149	131
災害損失引当金	303	303
その他	64,383	58,794
流動負債合計	314,855	269,473
固定負債		
社債	33,000	33,000
長期借入金	468,683	452,920
受入敷金保証金	55,189	55,458
繰延税金負債	70,617	70,170
再評価に係る繰延税金負債	4,537	4,537
退職給付引当金	15,291	15,742
転貸事業損失引当金	1,114	894
その他	8,384	8,623
固定負債合計	656,817	641,345
負債合計	971,673	910,819
純資産の部		
株主資本		
資本金	115,728	115,938
資本剰余金	93,057	93,267
利益剰余金	117,848	132,543
自己株式	△2	△2
株主資本合計	326,632	341,747
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,115	△269
繰延ヘッジ損益	237	144
土地再評価差額金	7,224	7,224
為替換算調整勘定	8	8
その他の包括利益累計額合計	9,586	7,107
新株予約権	951	1,252
少数株主持分	61,106	62,803
純資産合計	398,276	412,910
負債純資産合計	1,369,949	1,323,730

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業収益	222,597	251,944
営業原価	156,457	175,182
営業総利益	66,139	76,762
販売費及び一般管理費	35,211	40,305
営業利益	30,928	36,457
営業外収益		
受取利息	47	40
受取配当金	1,704	430
持分法による投資利益	2	9
その他	251	267
営業外収益合計	2,006	747
営業外費用		
支払利息	6,504	5,250
その他	1,173	833
営業外費用合計	7,677	6,084
経常利益	25,256	31,121
特別利益		
固定資産売却益	—	514
特別利益合計	—	514
特別損失		
減損損失	—	259
特別損失合計	—	259
税金等調整前四半期純利益	25,256	31,376
法人税、住民税及び事業税	6,285	6,674
法人税等調整額	3,895	5,447
法人税等合計	10,181	12,121
少数株主損益調整前四半期純利益	15,075	19,254
少数株主利益	1,794	1,700
四半期純利益	13,281	17,553

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	15,075	19,254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52	△2,387
繰延ヘッジ損益	99	△93
土地再評価差額金	△0	△0
その他の包括利益合計	47	△2,481
四半期包括利益	15,122	16,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,325	15,075
少数株主に係る四半期包括利益	1,797	1,697

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	25,256	31,376
減価償却費	6,623	6,968
持分法による投資損益(△は益)	△2	△9
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△24
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△292	450
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	△15	△18
転貸事業損失引当金の増減額(△は減少)	△295	△220
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△86	—
受取利息及び受取配当金	△1,752	△470
支払利息	6,504	5,250
売上債権の増減額(△は増加)	2,837	1,946
たな卸資産の増減額(△は増加)	11,102	17,072
営業エクイティ投資の増減額(△は増加)	737	20,216
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,028	△15,878
預り金の増減額(△は減少)	△1,860	4,220
その他	△1,219	1,375
小計	37,507	72,254
利息及び配当金の受取額	348	1,273
利息の支払額	△6,528	△5,445
法人税等の支払額	△5,592	△6,233
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,733	61,848
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△130	△8,814
投資有価証券の売却及び清算による収入	5	101
有形及び無形固定資産の取得による支出	△4,732	△16,608
有形及び無形固定資産の売却による収入	94	6,138
貸付けによる支出	△2	—
貸付金の回収による収入	11	11
敷金及び保証金の差入による支出	△371	△166
敷金及び保証金の回収による収入	992	580
受入敷金保証金の返還による支出	△1,552	△1,651
受入敷金保証金の受入による収入	1,722	606
その他	850	381
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,112	△19,420

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	7,250	△2,750
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△94	△99
長期借入れによる収入	3,000	37,000
長期借入金の返済による支出	△48,674	△78,591
株式の発行による収入	11	303
少数株主からの払込みによる収入	5	13
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△2,380	△2,858
少数株主への配当金の支払額	△17	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,898	△47,004
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△18,277	△4,576
現金及び現金同等物の期首残高	70,456	62,496
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,178	57,920

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	住宅事業	賃貸事業	資産運用 事業	仲介・ CRE事業	運営管理 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	124,891	47,154	5,194	11,465	26,573	215,278	7,319	222,597	—	222,597
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	424	1,678	140	1,032	4,070	7,345	4	7,350	△7,350	—
計	125,315	48,832	5,334	12,497	30,643	222,623	7,323	229,947	△7,350	222,597
セグメント利益	12,834	14,267	2,735	2,232	1,915	33,985	280	34,265	△3,337	30,928

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネスクラブ事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3,337百万円には、セグメント間取引消去145百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,483百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	住宅事業	賃貸事業	資産運用 事業	仲介・ CRE事業	運営管理 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	146,812	45,853	7,426	12,417	29,667	242,176	9,768	251,944	—	251,944
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	361	960	0	877	2,761	4,961	1	4,963	△4,963	—
計	147,174	46,813	7,426	13,294	32,429	247,138	9,769	256,907	△4,963	251,944
セグメント利益	15,664	14,131	4,953	3,411	2,082	40,243	290	40,533	△4,076	36,457

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネスクラブ事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△4,076百万円には、セグメント間取引消去369百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4,445百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、「運営管理事業セグメント」に区分しておりました野村不動産リフォーム(株)について、住宅事業と一体となった事業推進を行うため、「住宅事業セグメント」の区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

（単位：百万円）

	住宅事業	賃貸事業	資産運用事業	仲介・CRE事業	運営管理事業	合計
減損損失	—	259	—	—	—	259